

# 令和8年度 当初予算（案）

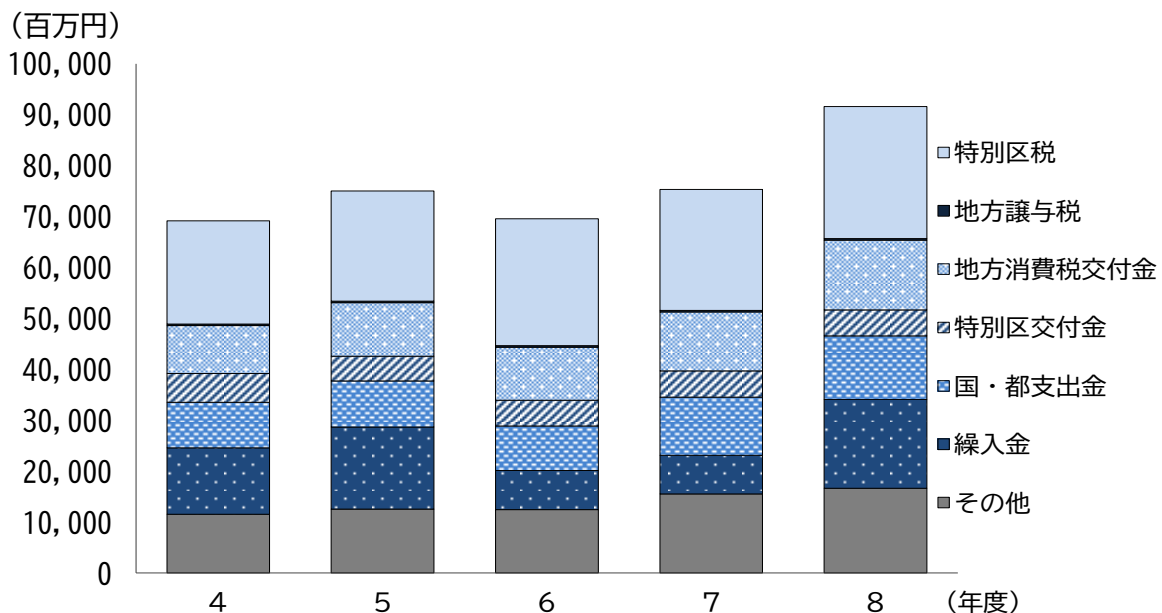
※計数は、原則として表示単位未満を四捨五入しているため、合計等と一致しない場合があります。

# 1

## 歳入予算（一般会計）

- 特別区税は、前年度対比 21 億 75 百万円、9.2%の増となりました。このうち特別区民税は、課税標準額の増などにより、前年度対比 22 億 29 百万円、10.7%の増、特別区たばこ税は、売渡本数の減により、前年度対比△53 百万円、△1.8%の減となりました。
- 地方消費税交付金は、暦日要因のため本来令和 7 年度に交付される交付金の一部が令和 8 年度に繰り越されることによる増などにより、前年度対比 21 億円、18.1%の増となりました。
- 国庫支出金は、「道路交通安全対策事業費」△70 百万円の減などがあるものの、「防災・安全交付金」5 億 28 百万円、「社会資本整備総合交付金」1 億 79 百万円の増などにより、前年度対比 6 億 71 百万円、10.9%の増となりました。
- 都支出金は、「公営住宅整備事業費」1 億 50 百万円、「都市計画交付金」1 億 32 百万円、「保育所等利用多子世帯負担軽減事業」1 億 13 百万円の増などにより、前年度対比 3 億 97 百万円、7.5%の増となりました。
- 寄附金は、「さくら再生事業寄附金」△8 百万円の減などがあるものの、ふるさと納税制度の活用による「一般寄附金」4 億円の増などにより、前年度対比 3 億 92 百万円、23.3%の増となりました。
- 繰入金は、（仮称）四番町公共施設整備の増などに伴う「社会資本等整備基金繰入金」59 億 85 百万円、（仮称）神田錦町三丁目施設の整備の増などに伴う「高齢者福祉基金繰入金」16 億 82 百万円、ICT 学校教育システムの推進（小学校管理費、中学校管理費）の増などに伴う「子ども・子育て支援事業基金繰入金」13 億 63 百万円の増などにより、前年度対比 98 億 64 百万円、130.4%の増となりました。
- 繰越金は、近年の区の実質収支額の状況等を勘案し、前年度対比 4 億円、400.0%の増となりました。
- 諸収入は、「歳計現金及び歳入歳出外現金預金利子」13 百万円、「生活保護費返還金」10 百万円の増などがあるものの、「デジタル基盤改革支援補助金」△3 億 36 百万円の減などにより、前年度対比△3 億 20 百万円、△12.5%の減となりました。

歳入予算額の推移



## 歳入予算一覧表

科目	区 分	令和8年度予算額		令和7年度予算額		増(△)減額	増(△)減率
		金 額	構成比	金 額	構成比		
		千円	%	千円	%	千円	%
1	特別区税	25,928,484	28.3	23,753,248	31.5	2,175,236	9.2
	特別区民税	22,980,050	25.1	20,751,198	27.5	2,228,852	10.7
	軽自動車税	35,778	0.0	37,310	0.0	△1,532	△4.1
	特別区たばこ税	2,904,176	3.2	2,957,555	3.9	△53,379	△1.8
	入湯税	8,480	0.0	7,185	0.0	1,295	18.0
2	地方譲与税	303,330	0.3	311,850	0.4	△8,520	△2.7
3	利子割交付金	270,000	0.3	150,000	0.2	120,000	80.0
4	配当割交付金	550,000	0.6	410,000	0.5	140,000	34.1
5	株式等譲渡所得割交付金	500,000	0.5	350,000	0.5	150,000	42.9
6	地方消費税交付金	13,700,000	15.0	11,600,000	15.4	2,100,000	18.1
7	自動車取得税交付金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
8	環境性能割交付金	1	0.0	85,000	0.1	△84,999	△100.0
9	地方特例交付金	100,000	0.1	15,000	0.0	85,000	566.7
10	特別区交付金	5,071,469	5.5	5,118,788	6.8	△47,319	△0.9
11	交通安全対策特別交付金	17,000	0.0	17,000	0.0	0	0.0
12	分担金及び負担金	186,283	0.2	287,899	0.4	△101,616	△35.3
13	使用料及び手数料	8,982,210	9.8	8,677,282	11.5	304,928	3.5
14	国庫支出金	6,849,568	7.5	6,178,149	8.2	671,419	10.9
15	都支出金	5,662,910	6.2	5,266,114	7.0	396,796	7.5
16	財産収入	1,248,485	1.4	1,227,128	1.6	21,357	1.7
17	寄附金	2,072,649	2.3	1,680,890	2.2	391,759	23.3
18	繰入金	17,430,139	19.0	7,566,569	10.0	9,863,570	130.4
19	繰越金	500,000	0.5	100,000	0.1	400,000	400.0
20	諸収入	2,238,038	2.4	2,558,134	3.4	△320,096	△12.5
	歳入合計	91,610,567	100.0	75,353,052	100.0	16,257,515	21.6

※入湯税は地方税法に基づき、観光の振興経費へ活用します。

※地方譲与税のうち、森林環境譲与税（33,330千円）については、森林の整備及びその促進に関する費用に活用します。

※地方消費税交付金のうち、平成26年度の消費税法改正に伴う税率改定分については、社会保障費へ活用します。

## 2

## 歳出予算（一般会計）

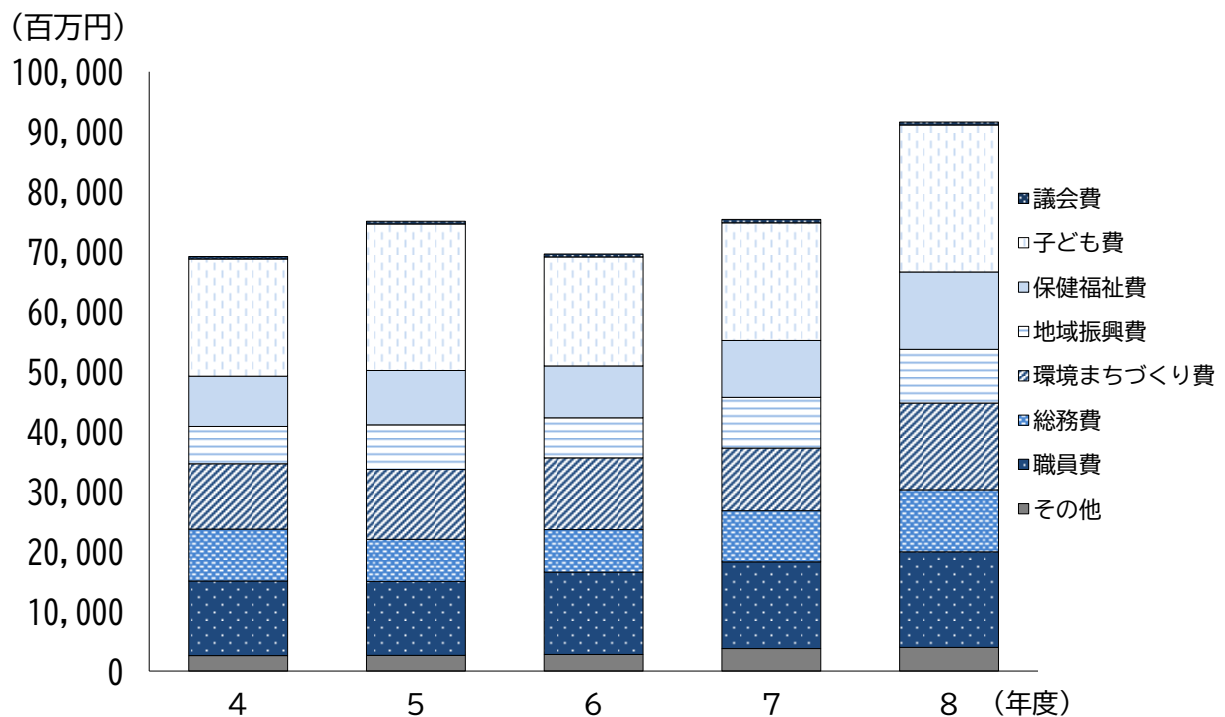
### （1）目的別歳出

- 議会費は、「議員控室エリアの整備」14百万円、「議会ホームページ運営」14百万円の増などがあるものの、「議会運営システム・設備の更新」の完了に伴う△79百万円の減などにより、前年度対比△59百万円、△10.4%の減となりました。
- 子ども費は、「(仮称)四番町公共施設整備」22億74百万円、「ICT学校教育システムの推進(小学校管理費、中学校管理費)」12億94百万円、「児童福祉施設管理運営(施設改修)」2億25百万円、「乳児等通園支援事業」1億50百万円の増などにより、前年度対比48億93百万円、24.9%の増となりました。
- 保健福祉費は、「(仮称)神田錦町三丁目施設の整備」32億35百万円の増などにより、前年度対比34億32百万円、36.1%の増となりました。
- 地域振興費は、「ちよだアートスクエア改修整備」△7億64百万円、「内幸町ホール改修整備」△5億44百万円の減などがあるものの、「(仮称)四番町公共施設整備」11億28百万円、「新スポーツセンターの整備」6億3百万円の増などにより、前年度対比4億74百万円、5.6%の増となりました。
- 環境まちづくり費は、「(仮称)四番町公共施設整備」18億81百万円、「市街地再開発事業の推進」10億55百万円、「公園・児童遊園の整備」4億99百万円の増などにより、前年度対比40億67百万円、39.0%の増となりました。
- 総務費は、「全庁LANのリプレイス」8億2百万円、「(仮称)四番町公共施設整備」6億37百万円、「旧軽井沢少年自然の家の解体」2億44百万円の増などにより、前年度対比18億9百万円、21.2%の増となりました。
- 職員費は、職員数の増や定年引上げによる退職手当の増などにより、前年度対比14億82百万円、10.3%の増となりました。
- 公債費は、金利の変動状況を踏まえた「基金の繰替運用に係る利子」の減により、前年度対比△4百万円、△50.0%の減となりました。

### 歳出予算一覧表（目的別）

科目	区分	令和8年度予算額		令和7年度予算額		増(△)減額 千円	増(△)減率 %
		金額	構成比	金額	構成比		
		千円	%	千円	%	千円	%
1	議会費	508,535	0.6	567,513	0.8	△58,978	△10.4
2	子ども費	24,514,863	26.8	19,621,625	26.0	4,893,238	24.9
3	保健福祉費	12,928,226	14.1	9,496,298	12.6	3,431,928	36.1
4	地域振興費	8,948,913	9.8	8,475,267	11.2	473,646	5.6
5	環境まちづくり費	14,501,738	15.8	10,434,945	13.8	4,066,793	39.0
6	総務費	10,328,290	11.3	8,518,821	11.3	1,809,469	21.2
7	職員費	15,944,138	17.4	14,461,702	19.2	1,482,436	10.3
8	公債費	3,836	0.0	7,672	0.0	△3,836	△50.0
9	諸支出金	3,482,028	3.8	3,319,209	4.4	162,819	4.9
10	予備費	450,000	0.5	450,000	0.6	0	0.0
	歳出合計	91,610,567	100.0	75,353,052	100.0	16,257,515	21.6

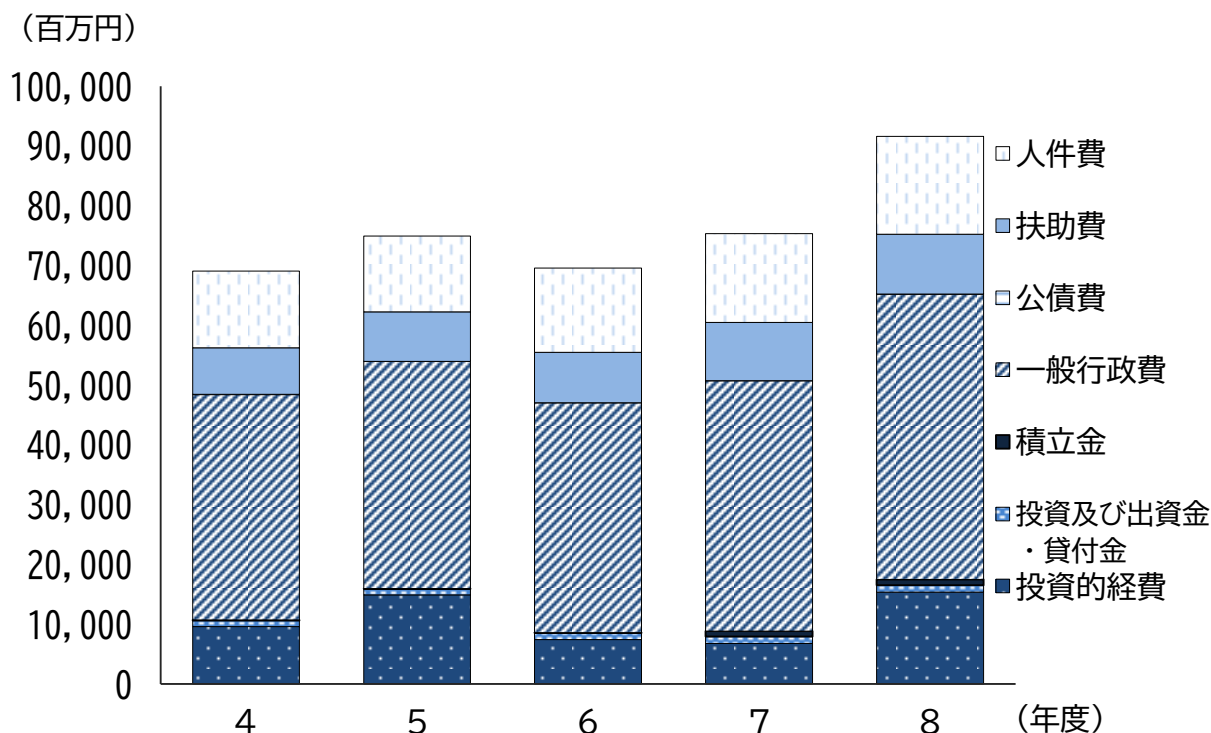
### 歳出予算額（目的別）の推移



## (2) 性質別歳出

- 義務的経費は、前年度対比 17 億 94 百万円、7.3%の増となりました。
- そのうち人件費は、職員数の増や定年引上げによる退職手当の増などにより、前年度対比 14 億 87 百万円、10.0%の増となりました。
- 扶助費は、「障害福祉サービス」△59 百万円の減などがあるものの、「私立保育所等運営補助（認可保育所）」2 億 1 百万円、「中高生世代応援手当」1 億 26 百万円の増などにより、前年度対比 3 億 11 百万円、3.2%の増となりました。
- 公債費は、金利の変動状況を踏まえた「基金の繰替運用に係る利子」の減により、前年度対比△4 百万円、△50.0%の減となりました。
- 一般行政費は、前年度対比 58 億 56 百万円、14.0%の増となりました。
- そのうち物件費は、「ICT学校教育システムの推進（小学校管理費、中学校管理費）」12 億 74 百万円、「全庁LANのリプレイス」8 億 2 百万円、「新スポーツセンターの整備」6 億 3 百万円、「ふるさと納税制度の活用」1 億 75 百万円、「四番町保育園・児童館仮施設整備・運営」1 億 17 百万円の増などにより、前年度対比 35 億 92 百万円、13.8%の増となりました。
- 補助費等は、「市街地再開発事業の推進」10 億 55 百万円の増などにより、前年度対比 11 億 40 百万円、9.3%の増となりました。
- 投資的経費は、「ちよだアートスクエア改修整備」△7 億 61 百万円、「内幸町ホール改修整備」△5 億 39 百万円の減などがあるものの、「(仮称)四番町公共施設整備」59 億 5 百万円、「(仮称)神田錦町三丁目施設の整備」32 億 29 百万円の増などにより、前年度対比 85 億 84 百万円、126.9%の増となりました。

歳出予算額（性質別）の推移

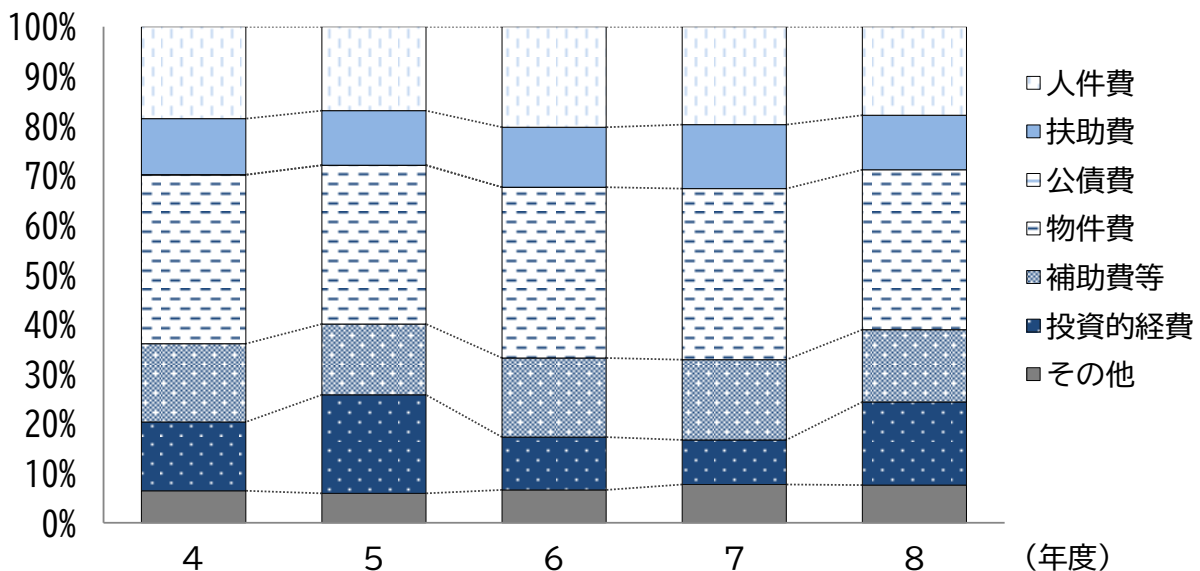


### 歳出予算一覧表（性質別）

区 分 科 目	令和8年度予算額		令和7年度予算額		増(△)減額 千円	増(△)減率 %
	金 額 千円	構成比 %	金 額 千円	構成比 %		
義 務 的 経 費	26,409,338	28.8	24,615,299	32.7	1,794,039	7.3
人 件 費	16,358,635	17.9	14,871,313	19.7	1,487,322	10.0
扶 助 費	10,046,867	11.0	9,736,314	12.9	310,553	3.2
公 債 費	3,836	0.0	7,672	0.0	△3,836	△50.0
一 般 行 政 費	47,746,001	52.1	41,890,404	55.6	5,855,597	14.0
物 件 費	29,556,147	32.3	25,964,265	34.5	3,591,882	13.8
補 助 費 等	13,332,901	14.6	12,192,990	16.2	1,139,911	9.3
繰 出 金	2,511,498	2.7	2,372,629	3.1	138,869	5.9
そ の 他	2,345,455	2.6	1,360,520	1.8	984,935	72.4
積 立 金	970,530	1.1	946,580	1.3	23,950	2.5
投 資 及 び 出 資 金	134,430	0.1	134,535	0.2	△105	△0.1
貸 付 金	1,003,575	1.1	1,003,575	1.3	0	0.0
投 資 的 経 費	15,346,693	16.8	6,762,659	9.0	8,584,034	126.9
歳 出 合 計	91,610,567	100.0	75,353,052	100.0	16,257,515	21.6

※「その他」は、維持補修費、予備費です。

### 歳出予算（性質別）構成比の推移



※「その他」は、繰出金、維持補修費、予備費、積立金、投資及び出資金、貸付金です。